

令和5年1月25日開催

# 教育委員会会議録

福知山市教育委員会

- 1 開会の日時 令和5年1月25日(水)  
午後1時30分
- 2 閉会の日時 令和5年1月25日(水)  
午後1時54分
- 3 招集の場所 市民交流プラザふくちやま 3階 会議室3-2・3-3
- 4 出席委員の氏名 廣 田 康 男  
塩 見 佳 扶 子  
和 田 大 顕  
加 藤 由 美  
織 田 信 夫

5 福知山市教育委員会会議規則第4条により列席したもの

教育委員会事務局理事	足 立 高 広
次長兼教育総務課長	垣 谷 敏 数
次長兼学校教育課長	八 瀬 正 雄
学校教育課総括指導主事	新 井 敏 之
次長兼生涯学習課長兼中央公民館長	浅 田 久 子
中央公民館管理担当次長	荻 野 幹 雄
図書館長	山 路 智 子

6 福知山市教育委員会会議規則第15条による会議録作成者

次長兼教育総務課長	垣 谷 敏 数
-----------	---------

7 議事及び議題

別添のとおり

8 質問討議の概要

別紙会議録のとおり

9 決議事項

議第25号 原案どおり可決、承認

議第26号 原案どおり可決、承認

福知山市教育委員会会議規則第15条により署名する者

福知山市教育委員会 教育長 .....

福知山市教育委員会 委員 .....

福知山市教育委員会 委員 .....

福知山市教育委員会 委員 .....

福知山市教育委員会 委員 .....

教育委員会会議録調製者 教育部長 .....

# 教育委員会会議録

## 1 開会

廣田教育長が開会を宣告。

廣田教育長 次に、現在のところはありませんが、傍聴人から傍聴の申請がありましたら許可をしてもよろしいでしょうか。

全委員 異議なし。

廣田教育長 許可をさせていただきます。

## 2 前回会議録の承認

廣田教育長 前回の会議録については、異議ありませんでしょうか。

全委員 異議なし。

廣田教育長 それでは、異議がなければ承認をお願いします。あとで会議録に署名をお願いしたいと思います。

## 3 教育長報告の要旨

廣田教育長から以下の報告がありました。

### (1) 新型コロナウイルス感染症・インフルエンザの状況

学級閉鎖（1月～計2学級）

#### 【インフルエンザ】

- 夜久野小学校4年 1月17日（火）～1月18日（水） 解除
- 六人部小学校2年2組 1月24日（火）～1月26日（木）

まず、新型コロナウイルス感染症についてですが、今月からは、インフルエンザの状況も併せて報告させていただきます。

新型コロナウイルスの感染状況につきましては、昨日までに小学生が172人、中学生が63人の計235人の児童生徒が今月陽性になっております。先月は、最終的に小学生が452人、中学生が228人の計680人が陽性になっており、小中学生の1割以上が陽性になりました。

今月の陽性者数は、11月よりも多い状況ではありますが、ここ1週間ほど全国的にも感染が減ってきたというニュースもあり、本市についても少し収まりかけているのではないかと考えております。ただ、12月末からインフルエンザの流行がニュース等で取り上げられており、本市につきましても2校が学級閉鎖となっております。インフルエンザの人数については、これまで同様、把握をしておりません。

以上が新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの状況でございます。

### (2) 第72回「社会を明るくする運動作文コンテスト」結果

#### ア 京都府推進委員会

京都府推進委員会委員長賞（京都府知事賞）

小山にじ香さん（日新中1年）

#### イ 福知山地区推進委員会「優秀賞」

小学生

清川愛美さん（昭和小6年）「明るい社会を作る」  
竹本みりあさん（六人部小6年）「みんなが明るくのびのび生きられる社会」  
平野園果さん（修斉小6年）「あいさつをしよう」

中学生

小山にじ香さん（日新中1年）「見守りの『目』で犯罪の『芽』をなくそう」  
井上 華さん（成和中2年）「周りの人が変われば」

2点目につきましては、第72回「社会を明るくする運動作文コンテスト」の結果についてです。京都府推進委員会委員長賞（京都府知事賞）を日新中学校の小山さんが受賞されたということで、大変すばらしい成績を残してくれました。この作文は、本日の資料として載せておりますので、また後ほど御覧いただきたいと思います。「見守りの『目』で犯罪の『芽』をなくそう」という題名で、地域の取組等を取り入れながら書いている作文であります。

### （3）全国中学生人権作文コンテスト京都大会結果

#### ア 京都府人権擁護委員連合会長賞

大槻奏人さん（日新中2年） 「病気と差別」

佳作

田中一伽さん（桃映中2年） 細合天音さん（南陵中1年）

中川由萌さん（夜久野中1年）

#### イ 福知山人権擁護委員協議会長賞

藤田琉杏さん（桃映中2年） 大西彩晴さん（南陵中1年）

堀心優さん（南陵中1年） 内山奨大さん（南陵中1年）

芦田晴さん（日新中2年） 山田萌さん（大江中2年）

3点目は、全国中学生人権作文コンテスト京都大会結果で、こちらも京都府人権擁護委員連合会長賞に日新中学校の大槻さんが選ばれ、大変よく頑張っていると思っております。ほかに、佳作に3名、福知山市人権擁護委員協議会長賞については、6名が選ばれております。

### （4）教育情報

#### ア 次期教育振興基本計画の策定に向けたこれまでの審議経過について

（令和5年度～令和9年度）

令和5年1月13日 報告

##### ○次期計画のコンセプト

①2040年以降の社会を見据えた持続可能な社会の創り手の育成

②日本社会に根差したウェルビーイングの向上

##### ○今後の教育政策に関する基本的な方針

①グローバル化する社会の持続的な発展に向けて学び続ける人材の育成

②誰一人取り残さず、全ての人の可能性を引き出す共生社会の実現に向けた教育の推進

③地域や家庭で共に学び支えあう社会の実現に向けた教育の実現

④教育デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進

⑤計画の実効性確保のための基盤整備・対話

#### イ 「令和の日本型学校教育」を担う教師の養成・採用・研修等の在り方について

令和4年12月19日 答申

##### ○今後の改革の方向性

①「新たな教師の学びの姿」の実現

②多様な専門性を有する質の高い教職員集団の形成

③教職志望者の多様化や、教師のライフサイクルの変化を踏まえた育成と、  
安定的な確保

ウ 学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン  
令和4年12月27日 改定

○平成30年に策定した「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」  
及び「文化部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」を統合した上で  
全面的に改定

○学校部活動の休日の地域移行

令和5年度から令和7年度までの3年間を改革推進期間

地域の実情に応じて可能な限り早期の実現を目指す

続きまして、教育情報を3点紹介させていただきます。

カラー刷りの資料をそれぞれ3枚つけておりますので、そちらを御覧いただきながら  
聞いていただきたいと思います。

1点目は、1月13日に地方教育審議会の教育振興基本計画部会より、次期教育振興  
基本計画の策定に向けたこれまでの審議経過についての報告がまとめられております。  
この計画につきましては、教育基本法に基づいて、国の第4期教育振興基本計画の策定  
に関するもので、期間は令和5年度から令和9年度の5年間となっており、資料として  
概要版を配付させていただいております。午前中の総合教育会議でも少し触れさせてい  
ただいたものです。

この計画では、2040年以降の社会を見据えた教育政策におけるコンセプトとも言  
うべき総括的な基本方針として、持続可能な社会の創り手の育成及び日本社会に根差し  
たウェルビーイングの向上を掲げています。この2つが今後、我が国が目指すべき社会  
及び個人のありようとして、重要な概念となり、これらの相互循環的な実現に向けた取  
組が進められるように、教育政策が講じられていくこととなります。ウェルビーイング  
という言葉につきましては、近年しばしば使われる用語で、身体的、精神的、社会的に  
よい状態にあることを言いまして、短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義な  
ど、将来にわたる持続的な幸福を含むものとされています。

そして、基本的な方針が5つ挙げられています。1つ目は、グローバル化する社会の  
持続的な発展に向けて学び続ける人材の育成、2つ目は、誰一人取り残さず、全ての人  
の可能性を引き出す共生社会の実現に向けた教育の推進、3つ目は、地域や家庭で共に  
学び支えあう社会の実現に向けた教育の実現、4つ目は、教育デジタルトランスフォー  
メーションの推進、5つ目が計画の実効性確保のための基盤整備・対話となっております。  
今後、この計画を基に国の教育に関する政策が展開されていくことになっておりま  
す。

なお、京都府では、令和3年度から10年間の計画の第2期京都府教育振興プランが  
既に策定されて、それに基づいて様々な事業が行われておりますが、国の新たな振興基  
本計画によって、プラン自体が変更になることはない聞いております。

次に2点目は、12月19日に答申されました「令和の日本型学校教育」を担う教師  
の養成・採用・研修等の在り方についてです。こちらも概要版を配付させていただいて  
おります。昨年、教育職員免許法が改正されましたが、今後の改革の方向性として3点  
が示されています。1つ目は、「新たな教師の学びの姿」の実現、2つ目は、多様な専  
門性を有する質の高い教職員集団の形成、3つ目は、教職志望者の多様化や、教師のラ  
イフサイクルの変化を踏まえた育成と、安定的な確保となっています。そして、教員の  
養成・免許・採用・研修の4つの観点から、実態や新たな提言等がされております。教  
育実習の在り方の見直しや採用選考試験の早期実施等については、最近ニュース等で耳  
にしますが、これは答申へ向けての議論の過程で出てきているものとなっております。

次に3点目は、令和4年12月27日に改定されました学校部活動及び新たな地域ク

ラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドラインについてです。こちらも概要版を配付させていただいております。平成30年に策定されました運動部活動と文化部活動のガイドラインが統合された上で、今回全面改定されました。

部活動の休日の地域移行につきましては、当初令和5年度から3年間を集中期間としておりましたが、様々な意見が出る中、受皿の確保が難しいこと等もございまして、自治体からの要望に応える形で、改革推進期間と少し緩やかな表現となりました。本市においては、スポーツクラブが新しく立ち上がっており、情報共有をしながら連携していき、今後の在り方を検討していきたいと考えております。そのために、児童生徒及び保護者に対してのアンケートを行い、その結果を分析しながら、モデルづくりをしていく予定としております。アンケートはもう間もなく各校に配布をしていく予定になっております。

私からの報告事項は以上でございまして、何か御質問等ありますでしょうか。

全委員 特になし。

廣田教育長 それでは、次に議題に入ります。

#### 4 議題

(1) 議第25号(令和5年度学校教育の重点について)

廣田教育長 議第25号「令和5年度学校教育の重点について」説明をお願いします。

新井学校教育課総括指導主事 ～資料に基づき報告～

議第25号「令和5年度学校教育の重点について」御説明いたします。  
お手元にお配りいたしましたパンフレット資料に基づきまして御説明いたします。

前回の協議会におきまして、重点策定にあたっての根拠や背景、また本市教育課題の状況などの内容につきまして、御説明しておりますので、本日は、重点の主な変更点を再度御確認いただくということを中心に説明させていただきたいと思っております。

まず表紙ですが、今年度の写真に文言を添えたものを載せております。上段左から順に、こども園、幼稚園、幼稚園と小学校の幼小連携、下段左から小学校、小中連携、中学校の写真を入れております。それから、表紙の右下に教育のまち福知山の写真を入れております。

見開いていただきまして、合言葉の字を少し小さくすることで『なりたいたい自分になる』を強調するようにしました。それから、中段の施策活用の並びを変更し、一番下に未来塾を入れました。

また学力把握、分析の箇所ですが、京都府の学力診断テストの名称が変わりますので、京都府学力・学習状況調査に変更しました。それから、ベネッセ標準学力調査となっていた箇所を標準学力調査にします。資料では、標が抜けており準学力調査になっておりますが誤りです。申し訳ございません。それから、AIグローを非認知能力の把握に変更しております。それから、認知・非認知能力の非の字を訂正しました。

見開きの右側のページを御覧ください。「振り返り」の後に「確かめる」という文言を3か所挿入しました。写真も今年度の新しい写真に入れております。

続きまして、福知山市の教育の基本理念の1ですが、一人を漢字表記にするか平仮名表記にするかというところで、京都府の重点と合わせまして、漢字表記の一人一人にしました。

重点目標1の「確かな学力をはぐくむ」は、以前から平仮名で「はぐくむ」にしておりますが、ほかの箇所漢字と平仮名の表記がありました。こちら京都府の重点に合わせて、全て平仮名の「はぐくむ」に変更しております。また、1番の「遊びを通して」に文言を挿入し、「遊びや園生活を通して」としております。

重点目標2の3番ですが、「就学支援」に文言を挿入し、「就・修学支援」としております。

次に、重点目標4の1番です。「文化・活動」となっていたところに文言を挿入し、「文化・芸術活動の芸術」としております。

また、同じページの写真と付随する文言を今年度のものに変更しております。

次に、重点目標5の3番にデジタルシチズンシップ教育の文言の意義を加えました。

最後に、重点目標6の5番の1行目に京都府の重点を参考にしまして「子どもたちの学びを止めない学校危機管理体制の整備」という文言を入れました。

説明は以上でございます。よろしく御審議いただきますようお願いいたします。

廣田教育長 御質問、御意見はありませんか。

全委員 特になし。

廣田教育長 議第25号について承認ということよろしいでしょうか。

全委員 異議なし。

廣田教育長 次に、議第26号「令和5年度社会教育の重点について」説明をお願いします。

## (2) 議第26号(令和5年度社会教育の重点について)

浅田次長兼生涯学習課長兼中央公民館長 ～資料に基づき報告～

「令和5年度社会教育の重点について」御説明いたします。

お手元の社会教育の重点(案)を御覧ください。前回の協議会におきまして、委員さんから御意見をいただいた点について、修正・追記をしております。今回は、修正・追記をいたしました箇所について説明させていただきます。

まず、表紙の写真について、赤字で変更と入っているものは差替えができておりませんが、全て新しい写真に差替えさせていただくこととしております。変更の文字が入っていない写真は、すべて今年度の新しい写真に更新させていただいております。

次に、見開きのページの一番上に令和5年度のテーマを追加させていただいたところです。「多様な人々が笑顔でつながる・市民一人一人が豊かな暮らしを実現する・誰一人取り残さない福知山をめざして」としております。

次に、重点目標1の生涯学習の推進の目標ですが、修正点が多いので、読み上げさせていただきます。資料では、赤字で書いている箇所が追記もしくは修正したところになります。

「人生100年時代を迎え、市民が多様な人々とのつながりを保ちながら、心豊かで充実した生活を送り、いつでも、誰でも、どこでも、多様な方法で生涯にわたって学び続けることができるよう、先進的な技術も活用しながら、公平で質の高い学習活動を推進する。また、学ぶことを楽しみ、そこで得た成果が地域づくりや地域のつながりづくりに生かされ、社会参画する機会を支援する。さらに、社会教育委員会議や公民館運営審議会等、様々な関係諸団体と連携し、現代的課題や地域課題の解決に取り組む人材の育成や「共に幸せを生きる」持続可能な地域社会の具現化を進める」としております。

次に、重点目標3家庭・地域社会の教育力の向上の2番です。社会総がかりの「がかり」という字を平仮名に修正させていただいております。また、「「地域学校協働活動」と学校運営協議会により、地域とともによりよい学校運営に取り組む「コミュニティスクール」の一体的な推進」として、学校運営協議会とコミュニティスクールについて分かりやすく整理させていただきました。

次に、重点目標4の文化財の保護と保存については、文言の整理をさせていただきました。「重要な役割を果たすため」の箇所と「後世に継承する」の箇所を整理しております。

説明は以上でございます。よろしく御審議いただきますようお願いいたします。

廣田教育長 御質問、御意見はありませんか。

全委員 特になし。

廣田教育長 議第26号について承認ということによろしいでしょうか。

全委員 異議なし。

## 5 閉会

廣田教育長が閉会を宣言。